

前線に伴う大雨による防災情報（第2報）

寒河江ダムの流入量が洪水量（200m³/s）に達したことから、7月1日0：30に災害対策支部を「警戒体制」に移行しました。

1. 出水の概要

前線に伴う大雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所では、平成23年6月30日23時30分に災害対策支部の「注意体制」に入り、降雨に関する警戒に当たっていましたが、寒河江ダムの流入量が洪水量の200m³/sを超過したことから災害対策支部運営要領（案）に基づき、平成23年7月1日0時30分に災害対策支部を「警戒体制」に移行しました。

2. 管内ダムの状況

7月1日0：30現在の管内3ダムの状況は次のとおりです。

	流域平均時間雨量（累加）	ダム流入量	ダム放流量
白川ダム	0mm（1.0mm）	21m ³ /s	24m ³ /s
寒河江ダム	1.7mm（34.0mm）	204m ³ /s	60m ³ /s
長井ダム	0.8mm（16.3mm）	30m ³ /s	27m ³ /s

3. 今後の見通し

下流の河川では、今後急激な水位上昇の可能性がありますので川に近づかないでください。また、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

管理課長 三原 金吾（内線331）

電話 0237-75-2311（代表）